

2022年1月14日

建設通信新聞

賀詞交歓

脱炭素など環境配慮

自走式駐車場工業会

日本自走式駐車場工業会（栗本和昌理事長）は12日、東京都千代田区のホテルポール麹町で、2022年新年賀詞交歓会を開い



た。

栗本理事長は「取り組むべき重要課題として、脱炭素を中心とした環境への配慮、自動車の進化への対応がある。取り巻く状況は厳しいが、社会的変化を前向きに捉えて課題解決を進めていく。心新たに、発展に向けて邁進する」とあいさつした。写真。

来賓の自走式駐車場議員連盟会長の佐藤信秋参院議員は、自走式駐車場は地震による津波などの自然災害に強いことなどに触れ、「いざという時に防災の拠点にもなる。さらなる普及に向けて、一緒に取り組んでいきたい」と述べた。